



松濤園には4棟の展示館があり、それぞれの建物は日本各地から移築、または復元した日本家屋を活用しています。その周りを三之瀬瀬戸を借景とした日本庭園が囲み、散策しながら歴史に触れることができる施設です。



やきものの中の動物たち

本展ではやきものに描かれた動物文様に注目し、伊万里焼をはじめ、中国や朝鮮のやきもの、近代作家の作品までを紹介いたします。

17世紀初頭に日本で誕生した伊万里焼は、当初中国の文様を手本としていました。そのような中で、龍や鳳凰といった中国の伝説上の生き物から、兎や鹿など身近な動物まで、さまざまな動物が文様として描かれました。

作品によって異なる色使いや構図とともに、やきものの中に描かれた動物たちの表情や動きをお楽しみください。



「染付吹墨月兎文皿」 初期伊万里 1630-40年代



朝鮮通信使 はじまりの物語

朝鮮通信使資料館

徳川幕府が誕生し江戸幕府が開府されると、朝鮮王朝との国交を回復させるよう対馬藩に命が下ります。そして朝鮮王朝より2つの条件がだされ、なんとかその条件を達成することにより、第1回目の朝鮮通信使が慶長12年(1607)に日本に派遣されます。

本展では、江戸時代の朝鮮通信使のはじまりに向けての物語に着目し、所蔵品を織り交ぜながら紹介します。



「朝鮮通信使敏待図屏風」江戸時代初期 二曲一隻

学芸員によるギャラリートーク

陶磁器館と御馳走一番館(朝鮮通信使資料館)をご案内いたします。

開催日：4/12(日)・5/10(日)
時 間：各日とも11時～(60分程度)
参加費：無料(別途入館料が必要)



あかりの館(旧吉田邸) Lamp Museum

山口県上関から移築した商家を利用して、世界の灯火器を展示しています。



蒲刈島御番所(復元) GOBANSHO (guard house)

江戸時代、この下蒲刈にあった御番所を、上関に現存している建物を参考に復元しています。

◆周辺施設のご案内

蘭島閣美術館 3/20(金・祝)～5/17(日)
所蔵品展V『日本画で愉しむ 四季折々の風景』

蘭島閣美術館別館 開催中～4/20(月)
所蔵品展V『寺内萬治郎のあゆみ』

三之瀬御本陣芸術文化館 3/13(金)～5/16(土)
所蔵品展V『静物画の魅力 モノへのまなざし』

◆交通 Access

🚗 広島市内から車で約60分

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋(有料)を渡って最初の島が下蒲刈町です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用ください。駐車場から松濤園まで80m。

指定施設にて1,000円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈！
詳しくは、呉市観光案内所 TEL.0823-23-7845 まで。

🚆 呉から電車とバス

JR 呉線で広駅または仁方駅で下車し、駅前最寄りのバス停留所から瀬戸内産交株式会社のバス「営農センター・沖友天満宮方面」行きに乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所下車。停留所から松濤園まで100m。(バスは上下とも1時間に1本ほど運行しています。)

バスに関するお問い合わせ 瀬戸内産交株式会社 ☎0823-70-7051

松濤園
facebook



展示やイベント情報など、随時更新！

QRコードをスキャンまたは、
下記アドレスよりfacebook ページへアクセス！

<https://www.facebook.com/shoutoenu/> 🔍 検索

